

高校地理プリント（過去問類似）
地誌（世界と日本） No.6

名前

得点

/10

問1 1967年にタイの首都で発表された共同宣言によって結成され、当初は反共主義的な性格が強かったものの、冷戦終結後はベトナムやミャンマーなども加わり、域内の経済成長や平和、社会・文化的発展の促進を目指して活動している、東南アジアの国々からなる地域協力組織を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. アジア太平洋経済協力 2. 東南アジア諸国連合 3. 東南アジア条約機構 4. 南アジア地域協力連合

問2 中央アジアに位置するウズベキスタンは、かつてシルクロードの交易地として栄えたサマルカンドなどの古都を擁している。この国において、住民の約9割という圧倒的多数を占めている信仰（宗教）は何か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. イスラーム 2. ヒンドゥー 3. ジャイナ 4. ソロアスター

問3 ヨーロッパ諸国の国章には、その国の宗教的・歴史的背景が反映されている。キリストの代理者としての権威を示す「使徒ペテロの鍵」と教皇冠が国章にデザインされており、周囲をすべてイタリアの首都に囲まれている世界最小の独立国はどこか。（2006年 全国公立入試 類似）

1. アンドラ公国 2. バチカン市国 3. サンマリノ 4. モナコ公国

問4 東北地方北部の太平洋側に位置し、夏季にはオホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な風の影響を受けて気温が上がりにくく、冬季は日本海側からの湿った季節風が山地で遮られるため、降雪量が少なく乾燥する気候特性を持つ、青森県東部の代表的な都市はどこか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 弘前市 2. 八戸市 3. 盛岡市 4. 酒田市

問5 東北地方において、夏季に太平洋側から吹き込む冷涼で湿潤な北東風であり、奥羽山脈に遮られるため山形県の日本海側にある平野部には影響を及ぼしにくい、冷害の原因となる局地風を何というか。（2010年 全国公立入試 類似）

1. いなさ 2. おろし 3. あいの 4. やませ

問6 中国の西部に位置し、主にイスラム教を信仰するトルコ系の少数民族が多数居住している自治区の名称を答えよ。（2009年 全国公立入試 類似）

1. チベット自治区 2. 新疆ウイグル自治区 3. 広西チワン族自治区 4. 内モンゴル自治区

問7 武蔵野台地などの新田集落周辺に存在した平地林（雑木林）は、かつて薪や炭を得るための重要な生活基盤であった。しかし、昭和30年代以降、家庭用燃料が薪炭から電気やガス、石油へと移行したことにより、平地林の経済的価値は著しく低下し、その後の宅地開発などによる減少の契機となった。このエネルギー源の劇的な転換を何というか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 技術革新 2. 電源開発 3. 傾斜生産 4. 燃料革命

問8 カナダのケベック州に位置するモントリオールは、古くから繊維工業などの多様な工業が発達した港湾都市である。この都市が内陸水運の拠点として発展する地理的要因となった、五大湖地方と大西洋を結ぶ河川の名称は何か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. セントローレンス川 2. マッケンジー川 3. ミシシッピ川 4. コロラド川

問9 北アフリカに位置するある国家の首都は、周辺で産出されるリン鉱石などの重要な輸出港としての役割を担っている。この都市の内部構造は、伝統的なイスラムの街並みが残る旧市街（メディナ）と、かつてのフランス植民地時代以降に建設された近代的な新市街が共存している特徴を持つ。この都市の名称として最も適当なものを答えよ。（2004年 全国公立入試 類似）

1. チュニス 2. トリポリ 3. カルタゴ 4. アルジェ

問10 和歌山県では、沿岸都市部に製造業事業所が集中する一方、紀の川流域や有田地方などの傾斜地では果樹栽培を主とする農業経営体が多く分布している。このうち、有田地方などで特に生産が盛んであり、和歌山県が全国有数の収穫量を誇る果実を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ブドウ 2. ミカン 3. リンゴ 4. レモン

答え合わせ・解説 No.6

-
- 問1** **答え 2**
東南アジア諸国連合
- 1967年にタイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポールの5カ国によって結成された地域協力組織である。冷戦期は共産主義の拡大に対抗する防共同盟としての側面が強かったが、冷戦終結後はベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジアなどが相次いで加盟し、東南アジアのほぼ全域をカバーする組織となった。域内の関税撤廃などを進め、経済統合や地域の安定を目指している。
-
- 問2** **答え 1**
イスラーム
- ウズベキスタンをはじめとする中央アジアの国々では、歴史的に西アジアや南アジアとの交流を通じて受容されたこの宗教が広く信仰されている。サマルカンドなどの都市には、青いタイルで装飾された美しいモスクやマドラサ（神学校）が数多く残されており、住民の約9割がこの信徒である。
-
- 問3** **答え 2**
バチカン市国
- カトリック教会の総本山であり、ローマ教皇が統治する独立国である。国章に描かれている2本の鍵は、新約聖書においてイエス・キリストが使徒ペテロに授けたとされる「天国の鍵」に由来し、教皇がその正統な後継者であることを示している。
-
- 問4** **答え 2**
八戸市
- 青森県東部の太平洋側に位置する八戸市は、夏季に涼涼な偏東風（やませ）の影響を強く受けるため、日本海側の青森市などに比べて気温が上がりにくい。一方、冬季は北西の季節風が奥羽山脈を越える際に乾燥するため、太平洋側では降水（雪）量が非常に少なくなる。
-
- 問5** **答え 4**
やませ
- オホーツク海高気圧の発達に伴い、夏季に日本の東北地方太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風をやませと呼ぶ。やませは太平洋側に濃霧や低温をもたらし、稲作に深刻な冷害を引き起こす。一方で、山形県の庄内平野など日本海側の地域は、奥羽山脈が障壁となるためやませの影響を受けにくく、むしろフェーン現象によって気温が上昇しやすい。
-
- 問6** **答え 2**
新疆ウイグル自治区
- 中国の西部に位置する新疆ウイグル自治区は、乾燥地域が広がり、オアシス農業や牧畜が盛んで、イスラム教を信仰するウイグル族が多く居住している。南西部のチベット自治区にはチベット族、北部の内モンゴル自治区にはモンゴル族が居住している。
-
- 問7** **答え 4**
燃料革命
- 昭和30年代（1950年代後半～1960年代）にかけて、日本の主要なエネルギー源は石炭や薪炭から、石油や天然ガス、電気へと急速に移行した。これを燃料革命（エネルギー革命）と呼ぶ。これにより、それまで薪や炭の供給源として農村生活や農業経営に不可欠であった武蔵野台地の平地林（雑木林）は、その利用価値を失い、高度経済成長期以降の都市化に伴う宅地や工業用地への転用を加速させる原因となった。
-
- 問8** **答え 1**
セントローレンス川
- モントリオールは、五大湖と大西洋を結ぶこの河川の航行限界点に位置している。この河川は運河やロック（閘門）の整備によって大型船の航行が可能となり、北アメリカ内陸部と世界を結ぶ重要な水路として機能している。
-
- 問9** **答え 1**
チュニス
- チュニジアの首都であるチュニスは、地中海に面し、国内で産出されるリン鉱石の主要な積出港として発展してきた。都市構造においては、迷路状の道路網をもつ伝統的なイスラム都市の旧市街（メディナ）と、グリッド状（格子状）の計画的な道路網をもつ近代的な新市街が隣接して共存している。これはフランスの植民地支配の影響を強く残す、北アフリカの都市の典型的な特徴である。
-
- 問10** **答え 2**
ミカン
- 和歌山県は温暖な気候と傾斜地を活かした果樹栽培が盛んであり、特に有田地方などで生産されるミカンは全国的なシェアを誇る。農業経営体はこうした果樹栽培に適した地域に多く分布する一方、林業経営体は紀伊山地などの内陸山間部に、製造業事業所は沿岸都市部に集中している。
-